

2024年12月期 第1四半期決算短信〔SFRS(I)及びIFRS〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 YCPホールディングス(グローバル)リミテッド 上場取引所 東
コード番号 9257 URL https://www.ycp.com
代表者 (役職名)取締役兼グループCEO (氏名)石田 裕樹
問合せ先責任者 (役職名)IRグループ (氏名)中村 哲朗 (TEL)03-6804-3225
四半期報告書提出予定日 2024年5月31日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無:有
四半期決算説明会開催の有無:有(機関投資家・メディア関係者、個人投資家向け)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(注)当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2024年3月29日現在の株式会社みずほ銀行の対顧客電信直物売買取相場の仲値に基づき1米ドル=151.40円で換算された金額であります。

(1) 連結経営成績(累計)

(単位:千米ドル(百万円)、%表示は対前期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前 四半期利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者 に帰属する 四半期利益 | | 四半期包括利益 合計額 | |
|--------------------|-------------------|-------|----------------|--------|----------------|--------|----------------|--------|---------------------------|--------|----------------|-----|
| | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 |
| 2024年12月期 第1四半期 | 29,893 (4,526) | 7.3% | 1,862 (282) | 0.4% | 1,776 (269) | 0.7% | 1,176 (178) | 12.4% | 1,111 (168) | 5.2% | △465 (△70) | - |
| 2023年12月期 第1四半期 | 27,861 (4,218) | 37.7% | 1,854 (281) | △14.3% | 1,764 (267) | △12.8% | 1,046 (158) | △16.3% | 1,056 (160) | △16.0% | 117 (18) | - |

(単位:米ドル(円))

| | 基本的1株当たり 四半期利益 | 希薄化後1株当たり 四半期利益 |
|--------------------|-------------------|--------------------|
| 2024年12月期 第1四半期 | 0.05 (7.67) | 0.05 (7.65) |
| 2023年12月期 第1四半期 | 0.05 (7.50) | 0.05 (7.50) |

(2) 連結財政状態

(単位:千米ドル(百万円))

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者帰属 持分比率 |
|--------------------|---------------------|--------------------|--------------------|------------------|
| 2024年12月期 第1四半期 | 125,751 (19,038) | 71,810 (10,872) | 70,541 (10,680) | 56.1% |
| 2023年12月期 | 131,868 (19,965) | 72,119 (10,919) | 70,904 (10,735) | 53.8% |

2. 配当の状況

(単位:米ドル(円))

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|----------------|--------|----------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2023年12月期 | - | 0.00 (0.00) | - | 0.00 (0.00) | 0.00 (0.00) |
| 2024年12月期 | - | - | - | - | - |
| 2024年12月期(予想) | - | 0.00 (0.00) | - | 0.00 (0.00) | 0.00 (0.00) |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(単位:千米ドル(百万円)、%表示は対前期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前当期利益 | | 親会社の所有者に帰 属する当期利益 | | 基本的1株当たり当期 利益(米ドル、円) | |
|----|---------------------|------|-------------------|-------|-------------------|-------|----------------------|-------|-------------------------|-------|
| | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 | 金額 | 増減率 |
| 通期 | 131,409 (19,895) | 7.7% | 10,712 (1,622) | 17.8% | 10,329 (1,564) | 16.0% | 6,744 (1,021) | 19.2% | 0.31 (46.54) | 17.1% |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①SFRS (I) 及びIFRSにより要求される会計方針の変更：無

②①以外の会計方針の変更：無

③会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|--------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ①期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年12月期 Q1 | 21,938,276 株 | 2023年12月期 | 21,938,276 株 |
| ②期末自己株式数 | 2024年12月期 Q1 | - 株 | 2023年12月期 | - 株 |
| ③期中平均株式数（四半期累計） | 2024年12月期 Q1 | 21,938,276 株 | 2023年12月期 Q1 | 21,321,976 株 |

※本決算短信は、日本の金融商品取引法に基づく独立監査人による監査手続の対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| （1）経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| （2）連結財政状態に関する定性的情報 | 4 |
| （3）キャッシュ・フローの状況 | 4 |
| （4）連結業績予想に関する定性的情報 | 5 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| （1）要約四半期連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| （2）要約四半期連結財政状態計算書 | 7 |
| （3）要約四半期連結持分変動計算書 | 8 |
| （4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| （継続企業の前提に関する注記） | 10 |
| （セグメント情報） | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益は29,893千米ドル（4,526百万円）と前年同期に比べ2,032千米ドル（308百万円、7.3%）の増収となりました。営業利益は1,862千米ドル（282百万円）と前年同期比と比べ8千米ドル（1百万円、0.4%）の増益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,111千米ドル（168百万円）と前年同期と比べ55千米ドル（8百万円、5.2%）の増益となりました。四半期包括利益については、税引後その他の四半期包括損失1,641千米ドル（248百万円）を計上したことにより、465千米ドル（70百万円）の損失となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントごとの業績は、以下の通りです。

(マネジメントサービス事業)

マネジメントサービス事業は当社グループの中核事業であり、2024年3月31日現在、アジアを中心とする世界17拠点にて約400名のプロフェッショナルが「YCP Solidiance」「YCP Auctus」の2ブランドのもと、M&Aや企業変革の実現に向けた現場常駐型（PMO型）の経営支援サービスを国内外で展開しております。

当事業においては、主要な地域の中で、経済成長が続くインド地域で325千米ドル（49百万円、10.4%）の増収となったものの、更なる円安に加え、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域を新たな報告セグメントであるソリューション事業に移管した影響が大きかった日本地域で売上収益が2,862千米ドル（433百万円、53.5%）の減収、不動産市況の悪化に端を発する景気減速の影響を受けたグレーターチャイナ地域で242千米ドル（37百万円、19.3%）の減収になりました。その結果、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上収益は8,963千米ドル（1,357百万円、前年同期は12,302千米ドル（1,863百万円））（セグメント間収益含む）で減収、セグメント利益は1,547千米ドル（234百万円、前年同期は2,291千米ドル（347百万円））で減益になりました。

マネジメントサービス事業における、当第1四半期連結累計期間及び前年同期の地域別売上収益の内訳は以下の通りです。

| (マネジメントサービス事業における地域別売上収益の内訳) | 当第1四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年3月31日) | | 前第1四半期連結累計期間 (2023年1月1日～2023年3月31日) | |
|------------------------------|--|-------|--|-------|
| | 千米ドル | 百万円 | 千米ドル | 百万円 |
| 日本 | 2,483 | 376 | 5,345 | 809 |
| 東南アジア | 2,422 | 367 | 2,436 | 369 |
| グレーターチャイナ | 1,010 | 153 | 1,252 | 190 |
| インド | 3,446 | 522 | 3,121 | 473 |
| 欧州 | 344 | 52 | 231 | 35 |
| 北米 | 374 | 57 | 235 | 36 |
| グループ間取引消去 | △1,369 | △207 | △671 | △102 |
| 合計 | 8,710 | 1,319 | 11,949 | 1,809 |

| (参考：現地通貨の売上推移) | 当第1四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年3月31日) | 前第1四半期連結累計期間 (2023年1月1日～2023年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 日本（百万円） | 540 | 739 |
| グレーターチャイナ（千人民元） | 8,995 | 10,799 |
| インド（百万インドルピー） | 284 | 257 |

(注) その他の地域については、原則として米ドルで計上しているが、少額のため割愛しております。

(ソリューション事業)

ソリューション事業は、マネジメントサービス事業を通じて集積した知見やネットワークを活用し、特定の領域に特化した専門的なサービスを提供しております。現在は、デジタルトランスフォーメーション(DX)、インタラクティブソリューション、サプライチェーンソリューションの3領域でサービスを展開しております。

前第1四半期連結会計期間においては、各領域ともマネジメントサービスと連携して事業の立ち上げを進めていたことから、3領域ともマネジメントサービス事業に含めて報告を行ってまいりました。

その後、サプライチェーンソリューション領域で、2023年8月にインドなど世界7拠点でサプライチェーン構築や調達・購買に関するコンサルティングサービスを提供しているConsus Global Pvt. Ltd. 及びSB Invest Pte. Ltd.（以下、「コンサスグループ」といいます。）の完全子会社化を実施したこと、また、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域で、事業立ち上げが順調に進捗し、一定の収益が見込まれるようになったことから、これら3領域をソリューション事業として当第1四半期連結会計期間より報告を開始しております。

当事業においては、サプライチェーンソリューション領域で収益力強化のための組織再編を実施した一方で、デジタルトランスフォーメーション領域で及びインタラクティブソリューション領域が堅調に推移し、それぞれ1,978千米ドル（300百万円）、186千米ドル（28百万円）、104千米ドル（16百万円）の増収となったことから、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上収益は3,462千米ドル（524百万円）、セグメント利益は448千米ドル（68百万円）となりました。

| (ソリューション事業における 領域別売上収益の内訳) | 当第1四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年3月31日) | | 前第1四半期連結累計期間 (2023年1月1日～2023年3月31日) | |
|-------------------------------|--|-----|--|-----|
| | 千米ドル | 百万円 | 千米ドル | 百万円 |
| デジタルトランスフォーメーション | 900 | 136 | - | - |
| インタラクティブソリューション | 625 | 95 | - | - |
| サプライチェーンソリューション | 1,978 | 300 | - | - |
| グループ間取引消去 | △42 | △6 | - | - |
| 合計 | 3,462 | 524 | - | - |

(プリンシパル投資事業)

プリンシパル投資事業は、マネジメントサービス事業を通じて培った経営人材のプラットフォームを活用し、中小/新興企業に対して当社グループ自らの資金を投下する他、ゼロから事業立ち上げを伴うインキュベーションにも積極的に取り組んでおります。これまでの投資活動の結果、現在では、パーソナルケア領域及びペットケア領域を重点領域と定め長期的な投資を継続しております。また、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も、戦略投資領域として積極的に投資を行っております。

パーソナルケア領域は、主要な連結子会社である株式会社SOLIAを通じて、「ALOBABY（アロベビー）」、「HALENA（ハレナ）」、「AMBiQUE（アンビーク）」及び「MELCE（メルス）」などのパーソナルケア商材をアジア全域に展開しております。当領域においては、主力ブランドである「ALOBABY（アロベビー）」及び「AMBiQUE（アンビーク）」の販売が堅調に推移し、円建て決算ベースの売上収益は前年同期比で379百万円の増収となりました。一方で、更なる円安の影響により、米ドル建て決算ベースの売上収益は前年同期比で1,729千米ドル（262百万円）の増収にとどまっております。その結果、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上収益は8,981千米ドル（1,360百万円、前年同期は7,252千米ドル（1,098百万円））、セグメント損益は790千米ドル（120百万円）の利益（前年同期は650千米ドル（98百万円）の利益）となりました。

ペットケア領域は、主要な連結子会社である株式会社LVGを通じて、動物病院運営を中心に事業を展開しています。

当領域においては、2023年1月に北海道江別市で、2023年4月に茨城県つくば市でそれぞれ新たに動物病院事業を運営する会社を取得したことにより、円建て決算ベースの売上収益は前年同期比で138百万円の増収となりました。一方で、更なる円安の影響により、米ドル建て決算ベースの売上収益は前年同期比で474千米ドル（72百万円）の増収にとどまっております。その結果、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上収益は4,545千米ドル（688百万円、前年同期は4,071千米ドル（616百万円））、セグメント損益は251千米ドル（38百万円）の利益（前年同期は48千米ドル（7百万円）の損失）となりました。

戦略投資領域は、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資として、主にアジア各国における飲食事業やシニア向けサービスといった事業に投資を行っております。

当領域においては、中国の景気減速の影響により中国及びシンガポールでの飲食事業が軟調に推移したことから、前年同期比で389千米ドル（58百万円）の減収となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上収益は

4,317千米ドル（654百万円、前年同期は4,706千米ドル（712百万円））、セグメント損益は14千米ドル（2百万円）の利益（前年同期は167千米ドル（25百万円）の利益）となりました。

以上の当社グループの売上収益をまとめると以下の通りです。

| (グループの売上収益の内訳) | 当第1四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年3月31日) | | 前第1四半期連結累計期間 (2023年1月1日～2023年3月31日) | |
|--------------------|--|-------|--|-------|
| | 千米ドル | 百万円 | 千米ドル | 百万円 |
| マネジメントサービス事業 | 8,963 | 1,357 | 12,302 | 1,863 |
| ソリューション事業 | 3,504 | 531 | - | - |
| プリンシパル投資事業 (内訳) | 17,843 | 2,701 | 16,029 | 2,427 |
| パーソナルケア領域 | 8,981 | 1,360 | 7,252 | 1,098 |
| ペットケア領域 | 4,545 | 688 | 4,071 | 616 |
| 戦略投資領域 | 4,317 | 654 | 4,706 | 712 |
| グループ間取引消去 | △417 | △63 | △470 | △71 |
| 合計 | 29,893 | 4,526 | 27,861 | 4,218 |

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は125,751千米ドル（19,039百万円、前連結会計年度末は131,868千米ドル（19,965百万円））となり、前連結会計年度比6,117千米ドル（926百万円）減少となりました。これは主に、子会社の取得における現金対価の支出及び借入金の返済等により現金及び預金が4,798千米ドル（726百万円）減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は53,941千米ドル（8,167百万円、前連結会計年度末は59,749千米ドル（9,046百万円））となり5,808千米ドル（879百万円）減少となりました。これは主に、営業債務以外の短期債務が3,386千米ドル（512百万円）減少したことによるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は71,810千米ドル（10,872百万円、前連結会計年度末は72,119千米ドル（10,919百万円））となり、前連結会計年度末比309千米ドル（47百万円）減少となりました。これは主に、在外営業体の換算差額1,630千米ドル（247百万円）を計上したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末より4,798千米ドル（726百万円）減少し、21,395千米ドル（3,239百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、381千米ドル（58百万円、前第1四半期連結累計期間は3,689千米ドル（559百万円）の減少）となりました。これは主に、各セグメントの事業が堅調に推移したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、2,968千米ドル（449百万円、前第1四半期連結累計期間は7,378千米ドル（1,117百万円）の増加）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,273千米ドル（193百万円）及び子会社の取得による支出1,700千米ドル（257百万円）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、460千米ドル（70百万円、前第1四半期連結累計期間は2,551千米ドル（386百万円）の増加）となりました。これは主に、借入金の返済による支出1,061千米ドル（161百万円）によるものであります。

（4）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの売上計画はセグメント別（マネジメントサービス事業においては各地域別）に作成した売上収益を合算して算出しております。各セグメントの売上収益は、過年度の実績や当該セグメントの特性及び個別事情等を考慮して、個別に積上げ、計画に反映しております。

マネジメントサービス事業及びソリューション事業は、引き続き為替変動等の主要なリスクを注視しつつも、成長著しいインドにおいてAuctus Advisors Private Limited（以下、「オークタス」といいます。）、コンサスグループとのM&Aを通じた大幅な業容拡大を実現していること、さらに、これらに続く新たなM&Aも積極的に検討していることから、着実な売上拡大を見込んでおります。また、プリンシパル投資事業においては、重点領域であるパーソナルケア領域及びペットケア領域が位置するマーケットは、為替変動の影響下でも堅実な需要が見込まれることから、今後もマーケティング施策の拡大や動物病院のM&Aを通じて着実に売上拡大を図ってまいります。戦略投資領域については、新型コロナウイルス感染症の影響縮小を受けて世界的に旅行需要の回復が続いていることもあり、日本及びアジア各国での着実な売上拡大を見込んでおります。

なお、当社グループの事業内容に関して、ロシア・ウクライナ情勢による直接的な影響はグループ全体で軽微であるものの、情勢の変化によって生じる急激な為替変動リスクについては、引き続き注視してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益及び包括利益計算書

| | 当第1四半期連結累計期間 (2024年1月1日～ 2024年3月31日) | | 前第1四半期連結累計期間 (2023年1月1日～ 2023年3月31日) | |
|--------------------------------------|--|--------|--|--------|
| | 千米ドル | 百万円 | 千米ドル | 百万円 |
| 売上収益 | 29,893 | 4,526 | 27,861 | 4,218 |
| 売上原価 | △10,180 | △1,541 | △8,701 | △1,317 |
| 売上総利益 | 19,713 | 2,985 | 19,160 | 2,901 |
| その他の収益及び利得 | 40 | 6 | 65 | 10 |
| 販売費 | △4,606 | △697 | △3,859 | △584 |
| 一般管理費 | △13,272 | △2,009 | △13,523 | △2,047 |
| その他の営業収益または費用（△は費用） | △13 | △2 | 11 | 2 |
| 営業利益 | 1,862 | 282 | 1,854 | 281 |
| 金融収益 | 5 | 1 | 3 | 0 |
| 金融費用 | △91 | △14 | △85 | △13 |
| 持分法による投資損益（△は損失） | - | - | △8 | △1 |
| 税引前四半期利益 | 1,776 | 269 | 1,764 | 267 |
| 法人所得税費用 | △600 | △91 | △718 | △109 |
| 四半期利益 | 1,176 | 178 | 1,046 | 158 |
| 四半期利益の帰属: | | | | |
| 親会社の所有者 | 1,111 | 168 | 1,056 | 160 |
| 非支配持分 | 65 | 10 | △10 | △2 |
| 親会社の所有者に帰属する1株当たり利益: | | | | |
| 基本（米セント/円） | 5.07 | 7.67 | 4.95 | 7.50 |
| 希薄化後（米セント/円） | 5.05 | 7.65 | 4.95 | 7.50 |
| その他の包括利益（△は損失） | | | | |
| 純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（△は損失）: | | | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | △1,641 | △248 | △929 | △141 |
| 純損益に振り替えられる可能性のない その他の包括利益（△は損失）: | | | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 0 | 0 | △0 | △0 |
| 税引後その他の包括利益（△は損失） | △1,641 | △248 | △929 | △141 |
| 四半期包括利益（△は損失）合計 | △465 | △70 | 117 | 18 |
| 四半期包括利益（△は損失）の帰属: | | | | |
| 親会社の所有者 | △519 | △79 | 156 | 24 |
| 非支配持分 | 54 | 8 | △39 | △6 |

（2）要約四半期連結財政状態計算書

| | 当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日) | | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | |
|----------------------|------------------------------|--------|--------------------------|--------|
| | 千米ドル | 百万円 | 千米ドル | 百万円 |
| 非流動資産 | | | | |
| 有形固定資産 | 8,239 | 1,247 | 7,920 | 1,199 |
| 使用権資産 | 6,061 | 918 | 6,646 | 1,006 |
| のれん | 51,945 | 7,864 | 53,126 | 8,043 |
| 無形資産 | 5,573 | 844 | 5,906 | 894 |
| 純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 968 | 147 | 1,010 | 153 |
| 前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権 | 2,004 | 303 | 1,039 | 157 |
| 繰延税金資産 | 1,797 | 272 | 1,906 | 289 |
| 非流動資産合計 | 76,587 | 11,595 | 77,553 | 11,742 |
| 流動資産 | | | | |
| 棚卸資産 | 7,258 | 1,099 | 8,002 | 1,212 |
| 営業債権 | 12,215 | 1,849 | 11,825 | 1,790 |
| 契約資産 | 2,779 | 421 | 2,616 | 396 |
| 前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権 | 5,517 | 835 | 5,679 | 860 |
| 現金及び預金 | 21,395 | 3,239 | 26,193 | 3,966 |
| 流動資産合計 | 49,164 | 7,443 | 54,315 | 8,223 |
| 流動負債 | | | | |
| 営業債務 | 5,820 | 881 | 4,982 | 754 |
| 営業債務以外の短期債務 | 16,933 | 2,564 | 20,319 | 3,076 |
| 有利子負債 | 6,566 | 994 | 6,607 | 1,000 |
| リース負債 | 3,186 | 482 | 3,330 | 504 |
| 未払法人所得税 | 963 | 146 | 2,272 | 344 |
| 流動負債合計 | 33,468 | 5,067 | 37,510 | 5,679 |
| 正味流動資産 | 15,696 | 2,376 | 16,805 | 2,544 |
| 正味流動資産及び非流動資産合計 | 92,283 | 13,972 | 94,358 | 14,286 |
| 非流動負債 | | | | |
| 営業債務以外の長期債務 | 1,591 | 241 | 1,622 | 246 |
| 有利子負債 | 14,440 | 2,186 | 15,688 | 2,375 |
| リース負債 | 2,983 | 452 | 3,469 | 525 |
| 繰延税金負債 | 1,390 | 210 | 1,393 | 211 |
| 退職給付に係る負債 | 69 | 10 | 67 | 10 |
| 非流動負債合計 | 20,473 | 3,100 | 22,239 | 3,367 |
| 純資産 | 71,810 | 10,872 | 72,119 | 10,919 |
| 資本 | | | | |
| 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | |
| 資本金 | 44,927 | 6,802 | 44,927 | 6,802 |
| 剰余金 | 25,614 | 3,878 | 25,977 | 3,933 |
| | 70,541 | 10,680 | 70,904 | 10,735 |
| 非支配持分 | 1,269 | 192 | 1,215 | 184 |
| 資本合計 | 71,810 | 10,872 | 72,119 | 10,919 |

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)

単位：千円ドル（百万円）

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | | | | 資本 合計 |
|--------------------|-------------------|------------------|----------------------|-------------------|--------------|-------------|--------------------|----------------|--------------------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 在外営業 活動体の 換算差額 | 利益 剰余金 | 新株 予約権 | 退職給付 制度 | 合計 | 非支配 持分 | |
| 2024年1月1日残高 | 44,927 (6,802) | △1,453 (△220) | △9,541 (△1,445) | 36,396 (5,510) | 589 (89) | △14 (△2) | 70,904 (10,735) | 1,215 (184) | 72,119 (10,919) |
| 四半期利益 | - | - | - | 1,111 (168) | - | - | 1,111 (168) | 65 (10) | 1,176 (178) |
| その他の包括利益 (△は損失) | | | | | | | | | |
| 在外営業活動体の 換算差額 | - | - | △1,630 (△247) | - | - | 0 (0) | △1,630 (△247) | △11 (△2) | △1,641 (△248) |
| 四半期包括利益 (△は損失) | - | - | △1,630 | 1,111 | - | 0 | △519 | 54 | △465 |
| 合計 | - | - | (△247) | (168) | - | (0) | (△79) | (8) | (△70) |
| 株式報酬費用 | - | - | - | - | 156 (24) | - | 156 (24) | - | 156 (24) |
| 2024年3月31日残高 | 44,927 (6,802) | △1,453 (△220) | △11,171 (△1,691) | 37,507 (5,679) | 745 (113) | △14 (△2) | 70,541 (10,680) | 1,269 (192) | 71,810 (10,872) |

前第1四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年3月31日)

単位：千円ドル（百万円）

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | | | | 資本 合計 |
|--------------------|-------------------|------------------|----------------------|-------------------|-------------|------------|-------------------|--------------|-------------------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 在外営業 活動体の 換算差額 | 利益 剰余金 | 新株 予約権 | 退職給付 制度 | 合計 | 非支配 持分 | |
| 2023年1月1日残高 | 41,182 (6,235) | △1,972 (△299) | △6,639 (△1,005) | 30,918 (4,681) | 321 (49) | △7 (△1) | 63,803 (9,660) | 114 (17) | 63,917 (9,677) |
| 四半期利益 | - | - | - | 1,056 (160) | - | - | 1,056 (160) | △10 (△2) | 1,046 (158) |
| その他の包括利益 (△は損失) | | | | | | | | | |
| 在外営業活動体の 換算差額 | - | - | △900 (△136) | - | - | △0 (△0) | △900 (△136) | △29 (△4) | △929 (△141) |
| 四半期包括利益 (△は損失) | - | - | △900 | 1,056 | - | △0 | 156 | △39 | 117 |
| 合計 | - | - | (△136) | (160) | - | (△0) | (24) | (△6) | (18) |
| 非支配株主からの出資 | - | - | - | - | - | - | - | 748 (113) | 748 (113) |
| 株式報酬費用 | - | - | - | - | 27 (4) | - | 27 (4) | - | 27 (4) |
| 2023年3月31日残高 | 41,182 (6,235) | △1,972 (△299) | △7,539 (△1,141) | 31,974 (4,841) | 348 (53) | △7 (△1) | 63,986 (9,687) | 823 (125) | 64,809 (9,812) |

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | 当第1四半期連結累計期間 (2024年1月1日～ 2024年3月31日) | | 前第1四半期連結累計期間 (2023年1月1日～ 2023年3月31日) | |
|----------------------------------|--|-------|--|-------|
| | 千米ドル | 百万円 | 千米ドル | 百万円 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 税引前四半期利益 | 1,776 | 269 | 1,764 | 267 |
| 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整: | | | | |
| 金融収益 | △5 | △1 | △3 | △0 |
| 純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の売却による利得 | - | - | △18 | △3 |
| 減価償却費（有形固定資産） | 478 | 72 | 408 | 62 |
| 減価償却費（使用権資産） | 912 | 138 | 931 | 141 |
| その他の償却費（無形資産） | 217 | 33 | 194 | 29 |
| 棚卸資産廃棄損 | 30 | 5 | 23 | 3 |
| 有形固定資産売却益 | △5 | △1 | - | - |
| 有形固定資産除却損 | - | - | 24 | 4 |
| リース資産売却益 | - | - | △3 | △0 |
| 貸倒引当金の増加額（△は戻入） | - | - | △1 | △0 |
| 金融費用 | 91 | 14 | 85 | 13 |
| 持分法による投資損失 | - | - | 8 | 1 |
| 株式報酬費用 | 156 | 24 | 27 | 4 |
| 運転資本の変動前の営業キャッシュ・インフロー | 3,650 | 553 | 3,439 | 521 |
| 運転資本の変動: | | | | |
| 前払金、敷金及び保証金並びに その他の債権の減少額 | 684 | 104 | 675 | 102 |
| 契約資産の増減額（△は増加） | △234 | △35 | 302 | 46 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | 65 | 10 | △921 | △139 |
| 営業債権の増加額 | △943 | △143 | △1,408 | △213 |
| 営業債務の増減額（△は減少） | 1,260 | 191 | △889 | △135 |
| 営業債務以外の債務の減少額 | △2,368 | △359 | △3,487 | △528 |
| 小計 | 2,114 | 320 | △2,289 | △347 |
| 法人所得税の支払額 | △1,733 | △262 | △1,400 | △212 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 381 | 58 | △3,689 | △559 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 利息の受取額 | 5 | 1 | 3 | 0 |
| 子会社の取得に係る前払金の支出 | - | - | △2,471 | △374 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,273 | △193 | △348 | △53 |
| 子会社の取得による支出 | △1,700 | △257 | △2,247 | △340 |
| 純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の売却による収入 | - | - | 12,441 | 1,884 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,968 | △449 | 7,378 | 1,117 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 借入による収入 | 1,618 | 245 | 4,194 | 635 |
| 借入金の返済による支出 | △1,061 | △161 | △1,342 | △203 |
| リース負債の返済による支出 | △926 | △140 | △964 | △146 |
| 利息の支払額（リース負債） | △34 | △5 | △34 | △5 |
| 利息の支払額 | △57 | △9 | △51 | △8 |
| 非支配株主による出資 | - | - | 748 | 113 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △460 | △70 | 2,551 | 386 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △3,047 | △461 | 6,240 | 945 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 26,193 | 3,966 | 23,473 | 3,554 |
| 現金及び現金同等物の為替変動による影響 | △1,751 | △265 | △77 | △12 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 21,395 | 3,239 | 29,636 | 4,487 |
| 現金及び現金同等物の内訳: | | | | |
| 現金及び預金 | 21,395 | 3,239 | 29,636 | 4,487 |

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関であるグループ取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、クライアント企業に対してM&A等に関する現場常駐型（PMO型）の各種経営支援等を提供する「マネジメントサービス」、サプライチェーンやデジタルトランスフォーメーションなど専門的な知見が求められる特定の領域に特化したソリューションを提供する「ソリューション事業」及び中小・振興企業に対するリスクマネーの提供やゼロベースから事業をインキュベーションする「プリンシパル投資」の3事業を展開しております。さらに「プリンシパル投資」においては、「パーソナルケア領域」及び「ペットケア領域」を重点領域と定め長期的な投資を継続している他、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も「戦略投資領域」として積極的に投資を行っております。

従って、当社グループは、「マネジメントサービス事業」「ソリューション事業」「パーソナルケア領域」「ペットケア領域」「戦略投資領域」の5つの事業もしくは領域を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)

(単位：千米ドル (百万円))

| | 報告セグメント | | | | | 合計 |
|-------------------|----------------|---------|-------------|-------|-------|---------|
| | マネジメント サービス | ソリューション | パーソナル ケア | ペットケア | 戦略投資 | |
| 外部収益 | 8,710 | 3,462 | 8,969 | 4,545 | 4,207 | 29,893 |
| | (1,319) | (524) | (1,358) | (688) | (637) | (4,526) |
| セグメント間収益 | 253 | 42 | 12 | - | 110 | 417 |
| | (38) | (6) | (2) | - | (17) | (63) |
| 計 | 8,963 | 3,504 | 8,981 | 4,545 | 4,317 | 30,310 |
| | (1,357) | (531) | (1,360) | (688) | (654) | (4,589) |
| セグメント間収益 の相殺 | | | | | | △417 |
| 収益合計 | | | | | | (△63) |
| | | | | | | 29,893 |
| | | | | | | (4,526) |
| 非資金取引前セグ メント損益 | 2,088 | 459 | 916 | 723 | 652 | 4,838 |
| | (316) | (69) | (139) | (109) | (99) | (732) |
| 非資金取引 | - | - | △28 | - | △2 | △30 |
| 棚卸資産廃棄損 | - | - | (△4) | - | (△0) | (△5) |
| 有形固定資産売却 益 | 5 | - | - | - | - | 5 |
| | (1) | - | - | - | - | (1) |
| 減価償却費 | △269 | - | △95 | △416 | △610 | △1,390 |
| | (△41) | - | (△14) | (△63) | (△92) | (△210) |
| その他の償却費 | △121 | △11 | △3 | △56 | △26 | △217 |
| | (△18) | (△2) | (△0) | (△8) | (△4) | (△33) |
| 株式報酬費用 | △156 | - | - | - | - | △156 |
| | (△24) | - | - | - | - | (△24) |
| セグメント損益 | 1,547 | 448 | 790 | 251 | 14 | 3,050 |
| | (234) | (68) | (120) | (38) | (2) | (462) |
| 配賦不能本社費 | | | | | | △1,188 |
| | | | | | | (△180) |
| 営業利益 | | | | | | 1,862 |
| | | | | | | (282) |
| 金融収益 | | | | | | 5 |
| | | | | | | (1) |
| 金融費用 | | | | | | △91 |
| | | | | | | (△14) |
| 税引前利益 | | | | | | 1,776 |
| | | | | | | (269) |

前第1四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年3月31日)

(単位：千米ドル(百万円))

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|------------------------------|-------------------|------------------|----------------|----------------|-------------------|
| | マネジメント サービス | パーソナル ケア | ペットケア | 戦略投資 | |
| 外部収益 | 11,949 (1,809) | 7,252 (1,098) | 4,063 (615) | 4,597 (696) | 27,861 (4,218) |
| セグメント間収益 | 353 (53) | - - | 8 (1) | 109 (17) | 470 (71) |
| 計 | 12,302 (1,863) | 7,252 (1,098) | 4,071 (616) | 4,706 (712) | 28,331 (4,289) |
| セグメント間収益の相殺 | | | | | △470 (△71) |
| 収益合計 | | | | | 27,861 (4,218) |
| 非資金取引前セグメント損益 | 2,800 (424) | 705 (107) | 387 (59) | 753 (114) | 4,645 (703) |
| 非資金取引 | | | | | |
| 貸倒引当金戻入額 | - | - | 1 (0) | - | 1 (0) |
| 棚卸資産廃棄損 | - | △23 (△3) | - | - | △23 (△3) |
| 有形固定資産除却損 | - | - | - | △24 (△4) | △24 (△4) |
| 減価償却費 | △363 (△55) | △28 (△4) | △397 (△60) | △551 (△83) | △1,339 (△203) |
| その他の償却費 | △122 (△18) | △4 (△1) | △39 (△6) | △29 (△4) | △194 (△29) |
| 純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の売却による利得 | - | - | - | 18 (3) | 18 (3) |
| リース資産売却益 | 3 (0) | - | - | - | 3 (0) |
| 株式報酬費用 | △27 (△4) | - | - | - | △27 (△4) |
| セグメント損益 | 2,291 (347) | 650 (98) | △48 (△7) | 167 (25) | 3,060 (463) |
| 配賦不能本社費 | | | | | △1,206 (△183) |
| 営業利益 | | | | | 1,854 (281) |
| 金融収益 | | | | | 3 (0) |
| 金融費用 | | | | | △85 (△13) |
| 持分法による投資損失 | | | | | △8 (△1) |
| 税引前四半期利益 | | | | | 1,764 (267) |